

上越ケーブルビジョン FM みょうこう
令和5年度
第1回放送番組審議会 議事録

開催年月日 令和5年7月11日(火) 14:00~15:00

開催場所 上越ケーブルビジョン本社

出席者 委員数5名 出席委員数5名

審議委員 松屋 徹 委員長
鈴木 陽一 副委員長
保坂 一八 委員
高橋 朋美 委員
柴野 美佐代 委員

JCV メディアセンター担当取締役・部長 沢田真紀
メディアセンター課長代理 岩崎勝洋
メディアセンター課長代理 鶴見幸恵

- 1 開会
- 2 挨拶 上越ケーブルビジョン 担当取締役部長 沢田真紀
- 3 JCV放送番組審議委員紹介・ご挨拶
- 4 会長・副会長選任
- 5 会長・副会長ご挨拶
- 6 議題
 - (1) レギュラー番組について
 - (a) ぴっとイン
 - (b) 艸原祭
 - (2) その他
 - (a) 親子ラジオ工作教室について
 - (b) あらいまつり放送について

7 議事の概要

- (1) レギュラー番組について

(事務局) 弊社で自主製作しているレギュラー番組をどのように作っているのかも含めて簡単に紹介します。

- (a) ぴっとイン

概要

昼の生放送番組。FM みょうこうと FM じょうえつの2局同時生放送。
番組名の「ぴっとイン!」は、自動車レースの「燃料補給」や「整備」を行う「ピット」が由来。ランチタイムに「ラジオでほっと一息して、午後の活力を養ってほしい」そんな思いが込められている。

毎週木曜日は「おでかけマイク」と題し、街の様子や市民の声を伝えている。

(b) 艸原祭

概要

会場の妙高高原ビジターセンター近くに特設スタジオを設置し、会場での生放送。
関係者インタビューや屋台リポートなど、夜の花火に向けての内容で進行。

5月13日(土) 12:00~13:00

8 審議内容

(a) ぴっとイン

- ① (審議委員) 中継先のサ克蘭ボ農園の様子が伝わってくる。
- ② (審議委員) 見えないサ克蘭ボがよく想像できた。
ゲストとの会話フォローの技術が流石だと思った。
- ③ (審議委員) 情景が浮かぶような中継で、ゲストとのかけあいもほっこりした。
完成品だけでなく、過程や準備などを伝えるのも興味深い内容になるのでは。

(b) 艸原祭

- ① (審議委員) 中継でも音がクリアに聴こえて違和感がなかった。
- ② (審議委員) その時期に合わせた話題を取り上げていていいと思う。
取り上げる話題の幅が広くて地域らしさがある。

(2) その他

(a) 親子ラジオ工作教室について

概要 8月11日(金・祝) JCVで開催。

上越・妙高市内の小学5,6年生12組25名が参加予定。

ラジオ工作とラジオ番組への出演。

- ① (審議委員) 子どもたちのラジオ出演は、ラジオが完成してからか？
作る過程の様子も面白いのでは。
- ② (事務局) ラジオが完成後、番組内で感想をインタビューする予定。
作る様子を含めて番組制作を検討したい。

(b) あらいまつりについて

概要 大綱かつぎの模様を会場から生放送。記念花火はテレビで生放送。

- ① (審議委員) 大綱がどう作られているのか知りたい。
歴史があるので変遷を織り交ぜると深みが出るのでは？
- ② (審議委員) 花火の中継はテレビ？ラジオでの花火中継は難しいのか。
- ③ (事務局) これから番組内容を詰めていくので検討していきたい。

感想

(審議委員) こどもの喜んでいる声が聞こえるとほっこりする。
テレビでも合わせて放送されると。

(審議委員) 「いちご便り」(平日 8:30~8:55 放送) 車で子どもと聴いている。
流れる子ども向けの歌がもう少し最新だと、より聴く人も増えるのでは。

9 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- 公表の方法
- ①事務所への備え置き
 - ②自社ホームページ (<https://www.jcv.co.jp/>) への掲載

10 閉会